

# 第8回江南市総合計画審議会 議事要旨

日 時 平成29年10月26日(木) 14:00~15:00

会 場 江南市役所 第2委員会室

出席者 出席委員19名(欠席委員1名)

## ■委員

《会長》	奥野 信宏	名古屋都市センター長
《会長代理》	松尾 昌之	市民会議代表《第2分科会・会長》
	木内 清美	愛知江南短期大学こども健康学科長
	佐々木 直	修文大学名誉教授
	高橋 政稔	名城大学名誉教授
	尾関 昭	市議会議員
	掛布 まち子	市議会議員
	古池 勝英	市議会議員
	安達 秀正	愛知北農業協同組合組合長
	石川 勇男	江南市社会福祉協議会会長
	楓 健年	江南市環境審議会会長
	後藤 雅臣	江南市消防団団長
	澤野 康樹	古知野区区長
	早川 徹也	江南金融協会会長
	松永 金次郎	江南商工会議所会頭
	加藤 幸治	市民会議代表《第1分科会・会長》
	宮川 秀男	市民会議代表《第1分科会・副会長》
	岩根 佐代子	市民会議代表《第2分科会・副会長》
	柴田 広美	市民会議代表《第3分科会・会長》
欠席	早瀬 裕子	市民会議代表《第3分科会・副会長》

■傍聴者 なし

## ◆議題

### 報告

- (1) 第7回江南市総合計画審議会 議事要旨
- (2) 第7回江南市総合計画審議会 主な委員意見について
- (3) 第6次江南市総合計画(一次案)の修正について

### 答申

#### <配付資料>

- 資料1 第7回江南市総合計画審議会 議事要旨
- 資料2 第7回江南市総合計画審議会 主な委員意見について
- 資料3 第6次江南市総合計画(一次案)の修正について
- 資料3参考資料 修正箇所一覧

## ◆会議結果

### 1 開会

事務局より挨拶

### 2 報告

(1) 第7回江南市総合計画審議会 議事要旨

(2) 第7回江南市総合計画審議会 主な委員意見について

(3) 第6次江南市総合計画（一次案）の修正について

(会長) 報告1から3についてまとめて説明をお願いします。

(事務局) ～資料1から3について事務局より説明～

配布しています第6次江南市総合計画（案）につきましては、今後、組織の再編や実施計画の策定に伴う、事業の統合や名称変更等があります。

(会長) 前回の審議会の指摘事項を対応いただいた。追加で何かあればご意見いただきたい。

(委員) 既に議論があったかもしれないがお聞きしたい点がある。

資料3、61ページの「柱3 にぎわいのあるまちづくりの推進」個別目標①の行政の取り組みに「中心拠点の基盤整備」とあるが、この内容をみると第6次江南市総合計画の中心拠点は布袋駅を想定しているように読み取れる。後ろの方に「江南駅付近においては～検討を進める」とあり、具体的な内容はまだないとわかる。

また、資料2、項目番号7の対応結果に、「布袋駅周辺での交通結節機能の向上により江南駅から布袋駅へ利用が変わることが想定される」と書いてあるので、それを想定しながら、中心拠点は布袋駅ということで進めていくという理解でよいか。

(事務局) 1点目に、現在は、市の方針として、市長のマニフェストにもあるように布袋駅付近の事業に取り組んでいます。市として、江南駅の具体的な計画は持ち合わせていませんが、布袋駅の事業の効果を検証しながら、江南駅の開発につきましても検討を進めていきたいと考えています。江南駅付近の事業としましては、都市計画道路の江南通線に着手しています。

2点目に、市の中心拠点としましては、江南駅並びに布袋駅周辺と考えていますが、現在、布袋駅を中心とした開発を進めていることから、このような表現となっています。

(委員) 表記に関して、「地域の声を参考にして都市基盤整備の検討を進める」とある。布袋駅は開発が動いているが、江南駅は見通しがないため表現も弱く感じた。江南駅周辺の対策も進めてもらいたい。

(会長) 今後事業を進めるにあたって、ご意見があった旨を議事録にも残していただきたいと思います。

(委員) 資料2について確認したい。

枠内の資料番号（第7回審議会の配布資料）に「資料4」が2つある。「資料4 参考資料」は「資料4」の修正箇所を示したものであり、内容が異なるものなので、資料番号を枝番もしくは資料5とすべきではないか。前回の審議会の際にお伝えすればよかったが、確認をお願いしたい。

(事務局) 「資料4」とその参考資料にあたる「資料4参考資料」としていましたが、表示がわかりにくく申し訳ございませんでした。

(会長) 意見・質問が尽きたようなので、「3 答申」に移ります。

(事務局) これより答申を行っていただくにあたり、準備する間に第8回審議会後の総合計画策定スケジュールについて説明します。12月議会において基本構想の議決をいただき、3月に第6次江南市総合計画を計画書としてとりまとめる予定です。また、4月号の広報こうなんの配布にあわせまして、総合計画概要版の全戸配布を予定しています。策定スケジュールにつきましては、以上です。

(会長) ただいまの説明について、何か意見・質問がありましたら発言をお願いします。意見・質問がないようですので、事務局にお返しします。

### 3 答申

#### 4 閉会

(事務局) 閉会にあたりまして、澤田江南市長よりごあいさつ申し上げます。

(市長) 江南市総合計画審議会委員の皆様、答申いただきまして、誠にありがとうございました。また、皆様方におかれましては、およそ1年間に渡り、第6次江南市総合計画審議会に付議させていただきました議題等につきまして、ご審議を賜り、厚くお礼申し上げます。第6次江南市総合計画という、今後10年間の市のまちづくりの指針となる最上位計画を、委員の皆様の貴重なご意見をいただきながら作り上げられたことは、市民と行政の双方において、大変意義のあることだと考えております。

皆様ご承知のとおり、この総合計画は、「地域とつくる多様な暮らしを選べる生活都市」という江南市の将来像を実現するため、人口減少社会を前提としながらも、人口減少を抑制する施策の実施により、地域の魅力向上を図り、市民と行政が協働でめざすための計画でございます。

協働という点では、市民会議や審議会以外にも、市民アンケート、住民説明会、パブリックコメント、愛称募集など、様々な点で市民参加の手法を取り入れてまいりました。また、私が強く推進する取り組みを、新たに「市長の戦略政策」として示し、分野を越えた戦略的な政策の中に戦略プロジェクトを位置づけ、重点的・優先的に取り組む事業を掲載できたことも、めざす将来像の実現に大きく寄与するものと考えております。総合計画を策定することは一つの区切りではありますが、これが始まりと認識し、引き続き、進行管理における行政評価や、タウンミーティングなどを通じまして、市民の皆様の声をお聴きし、市政に反映するよう努めてまいります。

今後とも江南市行政進展のため、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。答申に対しますお礼の言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

(事務局) 以上を持ちまして、第8回江南市総合計画審議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

以上